

札幌市文化芸術基本計画（第3期）

2019年度～2023年度



札幌市

はじめに

札幌市では、市民が心豊かに暮らせる文化の薫り高き札幌のまちづくりを目指し、平成19年（2007年）に「札幌市文化芸術振興条例」を制定しました。そして、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、平成21年（2009年）から2期10年に渡り「札幌市文化芸術基本計画」を策定し、創造活動の中核である文化芸術を生かした施策を推進してきました。

この間、日本の総人口は減少過程に入り、また、グローバル化が急速に進展するなど、社会状況が大きく変化し、観光やまちづくり、国際交流など、文化芸術の関連分野と連携した総合的な展開がより一層求められるようになり、文化芸術に関する法改正が行われました。

札幌市でも平成29年（2017年）12月に「札幌市文化芸術振興条例」を「札幌市文化芸術基本条例」に改正し、文化芸術の振興そのものにとどまらず、その関連分野も含めた文化芸術に関する施策を推進していくことを明らかにしました。

このような変化を踏まえ、有識者と公募による市民の方々に構成された「札幌市文化芸術基本計画検討委員会」によるご検討や、パブリックコメントの手続きを通じていただいたご意見も踏まえ、第3期となる札幌市文化芸術基本計画を策定いたしました。

文化芸術は、人々が生き生きと暮らし、生活に潤いや豊かさをもたらすために不可欠であり、創造力豊かな人間性を育み、多様性を受け入れ誰に対しても開かれた、寛容な心に包まれる社会を形成し、また、新たな需要や高い付加価値を生み出すことを可能にするものです。

この計画では、創造性が最も発露される分野である文化芸術がまちの至るところまで浸透し、多方面での創造的な活動に結びつき、人々の交流を創出していくことで「創造性めぐるまち さっぽろ」を目指すことをテーマに掲げました。

これから札幌は、人口が減少し、超高齢化が進む時代の大きな転換期を迎えますが、この計画を通じて文化芸術の更なる継承・発展・創造を生み出し、創造都市さっぽろの推進につなげることで、私たちのまちの魅力を更に磨き、未来を担う子どもたちへ引き継いでいくことができると考えています。

最後に、計画の策定に当たり、ご尽力を賜りました札幌市文化芸術基本計画検討委員会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただいた市民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和元年（2019年）6月
札幌市長 秋元 克広



目次

第1章 基本計画策定の趣旨	1
1 基本計画策定の背景及び経緯	2
2 基本計画の位置付けと計画期間	4
第2章 札幌市の文化芸術を取り巻く現状と課題	5
1 文化芸術を取り巻く社会的背景	6
(1) 文化芸術に関する国等の動向	6
(2) 文化芸術に関する札幌市の動向	9
2 第2期計画期間の取組の検証	11
(1) 第2期計画の取組結果	11
(2) 「文化芸術意識調査」の概要	18
(3) 「札幌文化芸術円卓会議」からの意見の概要	23
(4) 第2期計画の総括と今後の課題	25
3 今後注力すべき事項	29
第3章 第3期基本計画のテーマと計画推進のための考え方	31
1 本計画のテーマ	32
2 事業を構築する上での考え方	35
第4章 今後の札幌の文化芸術振興施策	39
ステージ1 機会の充実	41
ステージ2 未来への布石、育成、支援	49
ステージ3 文化の保存・活用	55
ステージ4 視点の検討	67
第5章 計画の推進体制及び検証	71
参考 札幌市文化芸術基本計画（第3期）の策定経過等	74
1 札幌市文化芸術基本計画（第3期）の策定に係る検討の経過	74
2 パブリックコメント手続	75
3 札幌市文化芸術基本条例	79
Topic① 創造都市とは	34
Topic② 札幌国際芸術祭	44
Topic③ 札幌市文化芸術施設の取組事例①～誰もが楽しめる機会の提供～	47
Topic④ 札幌市文化芸術施設の取組事例②～オーディエンスへの支援～	48
Topic⑤ 札幌文化芸術交流センター（SCARTS）	54
Topic⑥ 札幌市博物館活動センターの活動	58
Topic⑦ 札幌市歴史文化構想	59
Topic⑧ 文化芸術の広がり①～暮らしの文化～	60
Topic⑨ 文化芸術の広がり②～メディア芸術～	64

